

授業科目名 (英文名)	外書演習 (Advanced seminar)	科目区分 対象学生	
単位数	4.0	開講年次・ 学期	2
担当教員	都築 洋一郎 兵頭 和花子	所属	経営学部
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	講義目的は、第一に、財務諸表の見方を学ぶことである。第二に、発表や質疑応答能力、論理的な文章を書く能力の向上を図ることである。到達目標は、実際に公表されている財務諸表を自分で読めるようになることである。また、論理的思考のもと、プレゼンを行うことができるようになることである。		
講義内容・授業計画	<p>講義内容 前期は財務諸表の読み方を中心に学習する。 後期は論理的思考を身につけるために、論理的な文章の書き方を学習する。そして実際にプレゼンを行ってもらおう。</p> <p>授業計画 前期 (都築洋一郎担当) (4月～7月) 「会計学総論」で学んだ内容を復習しながら、実際に公表されている財務諸表を使って分析を行う。 ・貸借対照表の見方 ・損益計算書の見方 ・キャッシュ・フロー計算書の見方 ・収益性の分析 ・安全性の分析 ・成長性の分析</p> <p>後期 (兵頭和花子担当) (10月～12月) 論理的な文章の構成および書き方 (1月～2月) ・論述練習およびディスカッション ・復習, 評価</p>		
テキスト	適宜プリントを配布する。		
参考文献	必要に応じて適宜紹介する。		
成績評価の基準・方法	<p>成績評価の基準 財務諸表を適切に分析できる者、プレゼンを論理的にできる者に単位を授与する。</p> <p>成績評価の方法 プレゼン・報告内容70%、質疑応答30%を基準とし、総合的に評価する。</p>		
履修上の注意・履修要件	毎回必ず出席すること。授業への積極的参加を重視する。		
実践的教育	該当しない		
備考	受講生の内容把握に合わせて、授業・テキストの進捗について調整を行う場合がある。 また前期と後期で担当者が変更になる。		